



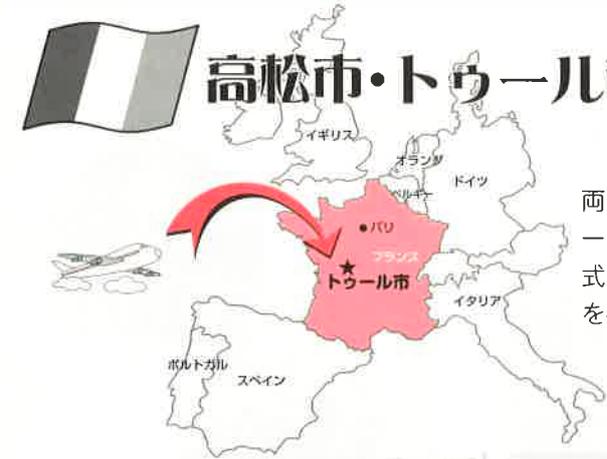
TIAニュース VOICE

No.33

編集・発行 財団法人高松市国際交流協会

高松市・トゥール市姉妹都市提携20周年記念事業

2008年、高松市がフランスのトゥール市と姉妹都市提携を結んで20周年を迎え、両市の間でさまざまな記念事業が行われました。当協会でも市民親善使節団のトゥール市への派遣をはじめ、駐神戸・大阪総領事による講演会の開催やトゥール市公式代表団の受け入れ、記念植樹、姉妹都市展等を行い、両市姉妹都市提携20周年を祝いました。



INDEX

- ★高松市・トゥール市姉妹都市提携20周年記念事業
- ★かがわ国際フェスタ
- ★国際交流秋の茶会
- ★ニュージーランド・ネイピア男子高校訪問団
- ★南昌市二十八中学訪問団受入事業
- ★第17回中学生訪中親善使節団
- ★さぬき国際交流お正月会
- ★春節友好交流会
- ★平成20年度第2回情報交換会
- ★日本語サロン
- ★国際交流団体紹介
香川日仏協会
- ★インフォメーション
- ★編集後記



当協会のHPが
リニューアルしました!
是非ご覧下さい!

<http://ww2.enjoy.ne.jp/~tia/>

高松市・トゥール市姉妹都市提携20周年記念事業

高松市・トゥール市姉妹都市提携20周年を記念して、市民を対象に一般公募をした団員により構成した市民親善使節団は、2008年10月22日(水)～10月29日(木)の日程でフランス共和国トゥール市を訪問しました。現地では様々な記念行事や市民との交流プログラムに参加したほか、世界遺産のモンサンミッシェル修道院、ルーブル美術館、ベルサイユ宮殿等を見学し、フランス文化を満喫して無事帰国しました。

これに対し、トゥール市公式代表団トマ助役さん一行6名が、11月18日(火)から21日(金)まで高松を訪問しました。滞在中、記念式典に出席して、中央公園で大西市長と記念植樹を行いました。また、市立美術館の喫茶で市民親善使節団員と会い、一緒にお茶を飲みながら再会を楽しみました。

アラン・ナウム駐大阪・神戸フランス総領事による講演会は11月20日(木)サンポート小ホールで開催されました。記念式典、シャンソンミニコンサートの後、アラン総領事は「高松市・トゥール市姉妹都市提携20周年 日仏交流150周年」というタイトルで講演されました。また、これらの一連の記念行事にあわせて11月17日(月)から21日(金)まで市役所一階ホールで姉妹友好都市展を行い、来場した市民に姉妹友好都市の概況と交流事業を紹介しました。

今回の記念事業を通し、姉妹都市トゥール市との関係がより親密になり、互いに良い経験・思い出となりました。



市民親善使節団



トマ助役さん



中央公園にマロニエを記念植樹



トゥール市庁舎にて歓迎夕食会



アラン総領事

かがわ国際フェスタ 2008

「みんなで世界を、はっけん・たんけん@かがわけん」～くろーずあっぷブラジル～をテーマに、平成20年10月5日(日)、在住外国人と日本人の交流イベント「かがわ国際フェスタ2008」が開催されました。当日はあいにくの雨にもかかわらず、4,000人の来場者が集まりました。

今回は、ブラジル日本人移住100周年記念として、写真展やドキュメンタリー映画の上映、最終日には観客も交えてのブラジルサンバのステージショーにもぎやかに行われました。また、中央公園では世界の料理の実演販売・外国人のど自慢大会入賞者によるショーなどが行われ、来場者も参加者も楽しい時を過ごしました。

当協会ブースでは、姉妹友好都市アメリカ「セント・ピーターズバーグ市」・フランス「トゥール市」・中国「南昌市」との交流を紹介するパネルを展示しました。また外国人私費留学生を対象とした抽選会には大勢の学生が集まり、2名が中古パソコンを手に入れました。



Festa



国際交流

秋の茶会

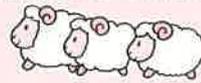
平成20年11月9日(日)に玉藻公園の披雲閣において、高松屋島ライオンズクラブ主催の「第43回秋の茶会」が開催され、高松市在住外国人留学生や研修生たち36人が招待を受けました。中国、ロシア、エジプトなど各国出身の参加者たちは、お茶に関する講習を受けた後、武者小路千家香川官休会によるお茶席で、和服姿の女性から差し出されたお茶とお菓子を味わい、日本の茶道を堪能しました。

また、お茶席の合間に甘酒を頂いたり、生け花展をみたり、紅葉した美しい園庭を散策するなど日本文化を体験できました。





ニュージーランド・ネイピア男子高校訪問団



平成20年10月3日、ニュージーランド・ネイピア男子高校訪問団が来高し、金比羅宮を参拝したり、株式会社タダノの工場でクレーン製造の見学をしたり、栗林公園へ行ったりと異文化を体験しました。



3日間という短い間ですが、ホームステイを体験、ホストファミリーとの楽しい時間を過ごしました。出発前のJR高松駅では、ニュージーランド原住民マオリ族が戦いの前に踊るといってHAKAを披露してくれました。



南昌市二十八中学訪問団受入事業

昨年度に引き続き、友好都市南昌市から中学生8名、引率の先生3名の計11名が高松を訪れ、2泊3日のホームステイをしました。このメンバーは昨年4月に高松市の中学生が南昌市を訪れた際にホストファミリーをしてくれた家庭の子供達です。今回の来高で両市の中学生が再会を果たすことができました。県内視察を初め、高松市長を表敬訪問、城内中学を訪問して一緒に昼食を食べたり、歓迎夕食会に参加したりと、とても思い出に残る滞在となりました。一行はその後、東京を訪れ観光。元気良く南昌市に帰っていきました。この3月には更に高松市の中学生15名が南昌市を訪れホームステイをする予定です。相互交流を通じて、更なる友好が築けることを期待しています。



第17回 中学生訪中親善使節団

3月25日より6日間、高松市の友好都市南昌市や上海・北京へ、15名の中学生と3名の引率者による使節団を派遣します。中国では、歴史のある文化遺産を訪れると共に、近年急速に発展を続ける中国の様子も肌で体験するでしょう。



また、現地の中学生との交流も行われ、次の世代を担う子供たちの柔軟な心に何かを刻んでくれることと思います。

出発前には3回の研修を行い、中国の文化や歴史、中国語会話などを学ぶと共に、現地の中学生との交流で披露する歌や踊りも練習します。研修を進めるにつれ、それぞれの夢や希望、期待もより具体的に、そして大きく膨らんでいます。



派遣事業
事前研修会

高松市造園事業 協同組合

代表理事 山本祥二

香川県高松市鬼無町鬼無741-1

TEL(087)881-0772

FAX(087)881-0773



さぬき国際交流お正月会



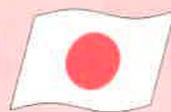
年が明けた2009年1月11日（日）、在住外国人の方たちに、日本のお正月を体験してもらおうと、高松市内外6つの国際交流団体と共催で『さぬき国際交流お正月会』を開催しました。

当日は、岡内高松市副市長さん、外国人約80名を含む総勢約200人以上の来場がありました。お正月会飾りの鑑賞、書初めや初釜、わら草履作り体験をはじめ、本場中国の王さんの餃子、カレーライス、つき立ての餛飩、ピーフンとココナッツの餅がセットになったフィリピン料理、無料で振舞われた甘酒やジュースを味わったりと、思い思いに楽しんでいました。

また、当日は和太鼓集団夢幻の会による子供太鼓、さぬきDeごさるによる阿波おどり、外国人による着物ファッションショーが披露され、会場は大盛り上がり。福袋ジャンケン大会もあり、来場した皆さんも最後まで楽しめる、本当に楽しいお正月会となりました。



春節友好交流会



1月25日（日）、中国の伝統祭日春節（旧正月）を祝おうと、当協会と香川県中国留学生学友会、高松日中友好協会等と共催による恒例の春節友好交流会が、開かれました。干支にちなんだ窓花（切り絵）や福の文字などの縁起物で春節色に装飾された会場で、二胡同好会21名による中国伝統楽器二胡の演奏で始まり、留学生や研修生による中国の「秧歌(ヤングー)」の踊りが舞われました。他にもモンゴル出身留学生の歌や、フィリピンのダンス、日本の腹話術や福笑い、空手など各国の文化が披露されました。空手のパフォーマンスでは留学生たちが空手に挑戦！そして漢字クイズ、2人羽織で餃子食べ競争や香大留学生が考案した楽しいゲームの数々が繰り広げられ、会場は終始拍手と笑いに包まれました。また、お楽しみ抽選会では、幸運な参加者が賞品を手に入れました。約230名の参加者が来場し、お互いの国を知る交流を通して楽しいひと時を過ごしました。



平成20年度

高松市内国際交流団体

第2回

情報交換会

11月13日(木)に平成20年度第2回高松市内国際交流団体情報交換会を行いました。15団体19人の代表が、事業内容や今後の国際交流事業についてそれぞれ紹介、説明の後、相互に情報交換をしました。

各団体の情報はTIAのHPに掲載していますので、是非ご覧ください。また、新しい情報などがありましたら当協会までご連絡下さい。

日本語サロンへ

ようこそ!



TIAでは毎週日曜日、午後1時~5時まで日本語サロンを開講しています。講師はボランティア! 会話を中心にワイワイ楽しく日本語を勉強できるサロンです。クリスマスなどのイベントには、パーティーを開きます。アットホームな雰囲気なので初めての人でもお気軽に来てください。参加費無料!!! みなさんもぜひ参加してみませんか?

Japanese Language Salon: Sundays 13:00-17:00 I-pal conference room at 3rd floor "Welcome to friends of all of the world (´▽´)ノ"

国際交流団体 紹介

香川日仏協会



香川日仏協会はちょうど今から25年前の1984年(昭和59年)に設立されました。香川県にフランス文化の紹介と、フランス語の普及を図ることを目的に、日・仏の交流を通しての国際交流が目指されました。

当時の香川県にはこのような民間の国際交流がなく、香川日仏協会は国際交流団体のパイオニアでした。政治性のない文化活動ということで、クオリティ高い文化国家の代表であるフランスには人気が集まりました。

誰もがその交流に期待を抱いたのです。

日仏協会の発足と共にさまざまな国際交流が始まり、それは今日まで続いています。まず、元々香川にはユニークな県立の語学研修センターがありましたが、そこにフランス語講座が開設されることになりました。

そして、展示会やフランス人アーティストのコンサート、講演会が行われ、更にフランスからの使節団や個人のフランス人を招いてのレセプション、香川からフランスへ留学・研修に向かう人々への斡旋や紹介に便宜が与えられるようになりました。

更に、いくつもの友好協定がフランスとの間に結ばれました。最大のものは高松市とトゥール市との姉妹都市提携ですが、高松市丸亀町とパリ・キャプシーヌ通りとの友好協定、更に志度音楽ホールの名誉館長に世界的なフルート奏者ランパル氏が迎えられました。

香川大学経済学部とトゥールの大学院大学との学術交流、後に同大工学部とサボア大学間、更に民間の穴吹ビューティーカレッジやキッス調理学校とトゥールの学校との交流も行われるようになりました。高松市とトゥール市の小学生の絵画の交換展示会も香川日仏協会によって開催されました。

こうして四分の一世紀前には思いもよらないことですが、香川県にも在住のフランスの方々も少しずつ現れて、最近ではその二世が県内の幼稚園に通いだしました。香川県にとってフランスはもはや「遠くない」国なのです。

